

29. バスの中で声をかける

001A : {肩をたたく音} ハイ。
{肩をたたく音} はい？

002B : ナンダ。A サンダッチャナヤ。
なんだ。A さんだよなあ。

003A : アーアー ハイ。アラマー メズラシーゴダ。
あーあー はい。あらまあ 珍しいこと。

004B : ナンダ オレバ キズカネガッタノガ。
なんだ 私のこと 気づかなかったのか。

005A : ジェンジェン ワガンナガッタネー。
全然 分からなかったね。

006B : ア (A ウン) マズサ デッドジナ、スマシテ (A ンダッチャ) イッカラナ。
あ (A うん) 町へ 出るときな、澄まして (A そうだよ) いるからな。

(A ウン) ウン。ホンデモ アイッタナ、ドゴサ イグノ。エ
(A うん) うん。それでも あれだな、 どこに 行くの。×

007A : ビョーイン。イツツモ イグトコロ。
病院。 いつつも 行くところ。

008B : アイヤ オレモ ビョーインナンダゲンドモ。(A アーラ) マー デモ
ありや 私も 病院なんだけれども。(A あら) まあ でも

ビョーインワ ツガウベゲッドナ。
病院は 違うだろうけれどな。

009A : ンダネー。(B ウーン) マズ シャネンダネ モー ズット クスリ
そうだね。(B うーん) まあ 仕方ないんだね もう ずっと 薬

ノンデッカラネ、クスリ ナクナッテシマウト オッカナイガラ モライニ
飲んでいるからね、薬 なくなってしまうと 怖いから 貰いに

イグノッサ。
行くのさ。

010B : ンカ。 オダガイ トシダガラナ。(A ホントダネー) ウン。オレモ
そうか。お互い 年だからな。(A 本当だね) うん。私も

ケンサダゲンドモサ (A ハー) ウン アノ モースコス イギデーガラサ。
検査だけれどもさ (A あー) うん あの もう少し 生きたいからさ。

011A : ホントダネ。(B ウン) ウン。ケンサシテレバ (B ウン) アンシンダカラ。
本当だね。(B うん) うん。検査していれば (B うん) 安心だから。

(B ンメサケ) セツカク ミデモラワイン。
(B おいしい酒) せつかく[だから] 見てもらいなさい。

012B : ウン ンメサケ ノムヨーニ [1] チャント ミデクツカラ、
うん おいしい酒 飲めるように ちゃんと 見てくるから、

ミデモラツテクツカラ。(A ウン) ウン。ンデサ オレ コノツギーデ
見てもらってくるから。(A うん) うん。それでき 私 この次で

(A アーアー スカ) オリツカラサ ウン (A ハイハイ) スグソコナンダ。
(A あーあー _____) 降りるからさ うん (A はいはい) すぐそこなんだ。

013A : ア オタガイニ (B ウン) ハイ (B ウン) マタ ゲンキデ アイマショー。
× お互いに (B うん) はい (B うん) また 元気で 会いましょう。

014B : ンダネ。ホンデマズネ。(A ハイ) アンマリ オ オレダズモ
そうだね。それじゃあね。(A はい) あんまり × 私たちも

トシナンダガラ ムリスネデ。チャント ミデモラツテコセ。
年なんだから 無理しないで。ちゃんと 見てもらって来なさい。

015A : ハイ。キツケデ イッテガイン。
はい。気をつけて 行ってらっしゃい。

016B : アーイ。ンデマズネ。
はい。 それじゃあね。

017A : ハイ。
はい。

[1] ノムヨーニ

話者は「飲めるように」の意味でこのように話している。